

# 制作部会議（議事録）

開催日時 平成27年2月10日

開催場所 西部市民サービスセンター 3階 洋室 6・7

1・開会 國安部長が簡単に時候の挨拶ののち、座長となり会議の進行を図った。

出席者；14名(制作部会員11名、制作部会外会員3名)

欠席者；6名

出席者確認；①國安明部長、②石黒和雄副部長、③柴田茂男副部長、④栗田養護熊谷先生保存会理事会員⑤岡田徳美保存会理事会員⑥齋藤澄夫会員、⑦佐々木宏治保存会理事会員、⑧藤田友好保存会理事会員、⑨大島勝美会員、⑩齋藤重孝会員、⑪武藤富夫会員⑫藤枝隆博保存会事務局長、総務担当、⑬高橋伸保存会理事広報部長、⑭舛谷博英保存会実技部長

欠席者；①今野周次郎保存会理事会員、②高橋勝保存会理事会員、③加賀隆弘会員、④嘉藤孝夫会員、⑤藤嶋和芳会員、⑥佐藤悟会員(案内忘れ)

## 2・議題

議題に入る前に、座長から本日の会議開催のテーマについて、「1月23日18時～西部市民サービスセンター3階に於いて新屋鹿嶋祭保存会、三役・各部長、副部長合同会議が開催され、平成27年2月15日(日)16時～19時に開催される第4回全体会議で制作部会からは、模範的な鹿嶋船の制作の報告と今後の取り組みについての発表、となっていることから、今後の取り組みについては本日の会議で皆さんの意見を集約し発表することにしたい」と考え、合わせて以下の項目についても協議することとした。

### ① 鹿嶋船の展示場の点検、修繕

9月に展示場に設置したばかりとあって良好な状態が保たれている。また、制作部会員をはじめとして、保存会員がウエスターに赴いた際はそれとなく注意を払って貰っている。今のところ修繕の必要ない。

### ② 制作前及び完成後図面の制作

模範的鹿嶋船の制作の図面は、舛谷博英氏のイラスト図が原型となっている。船の制作段階で帆柱の位置を変更したので、完成後に合わせた図面の制作をお願いしていた。会議に出席した舛谷博英氏から、完成後の図面の提出があった。

### ③ 写真データ整理と管理

- イ、各年度、町内毎の鹿嶋祭写真の収集や、船の制作資料や関連資料については従来通り継続することとした。
- ロ、その資料の保管庫や展示台については新たに設置し、閲覧者等に備えるようにしたらどうか。
- ハ、設置するカラーボックス等の材料費については低廉で、簡単に準備できると考えられるものの、その場所(スペース)と閲覧のスタイルを粗雑な扱いにならないよう考慮すべきなのでは。

### ④制作部の今後の活動設定(ガツギの生育個所調査と場所の確保)

- イ、最初に、ガツギの生育個所調査と場所の確保について、を議題とした。

各町内の実態は

- ① ガツギの採取について、例年、生えている個所の確保ができず難渋している
- ② カヤを代替に使用している
- ③ 新屋地区以外の地域にお願いし賄っている。(酒を代替に提供)
- ④ 何の苦労も無く採取できている

(関連事項)

ガツギ採取を、船づくりの大切な過程の、一つのステータスと感じ取り組んでいるこの事から、保存会として一律の方法に統一する必要はない、との結論になった。

只、議論の中で、採取場所の情報交換も行われたことから難渋している町内には、それなりの安心感の持てる効果はあったと思う。

ロ、制作部の今後の活動設定について

- ① 前項目の、鹿嶋船の展示場の点検、修繕と写真データ整理と管理については当然継続して取り組むこととする。
- ② 舛谷博英氏作成の「模範的鹿嶋船のイラスト図」を展示場所に掲額するようにしてはどうか。(柴田副部長) 全員賛成  
額(木枠)については大島勝美会員から作成すると申出があった。
- ③ 2階展示場に鹿嶋船に関する解説用モニター、デッキ(DVD 放映)を準備するため、次年度の「地域づくり交付金」を申請する。広報部と取り組むこととする。